



恋は

DOMINO

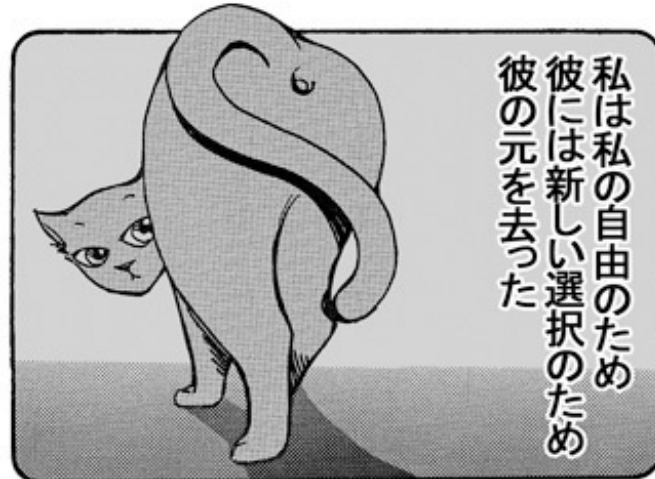




少しの間やさしい人間と
暮らしてみた



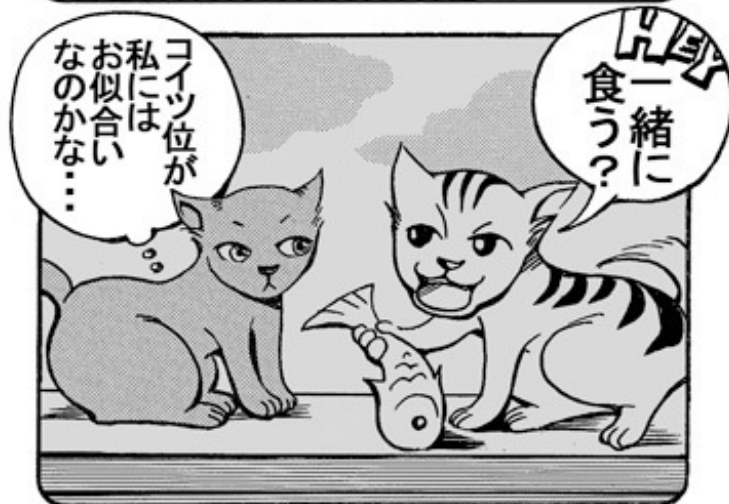
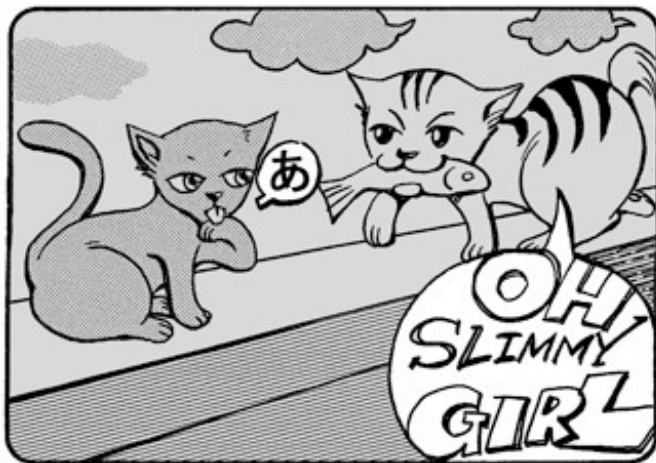
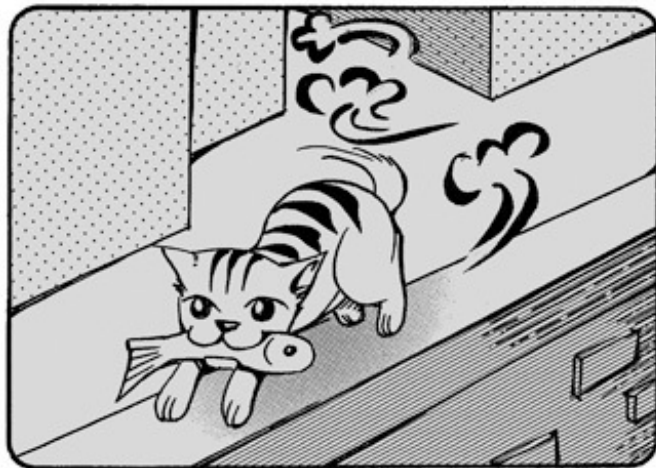
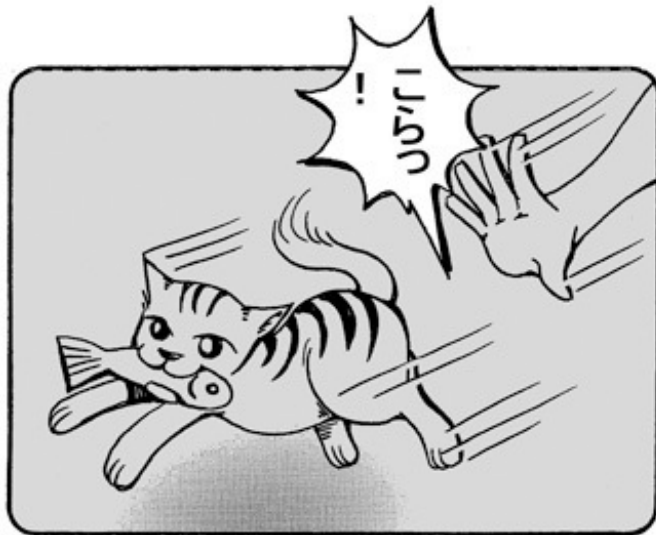
幸せで良かったけど
自分が段々『ペット』に
なっていくようで
嫌になった



私は私の自由のため
彼には新しい選択のため
彼の元を去った



私は今
完全な自由を
満喫している



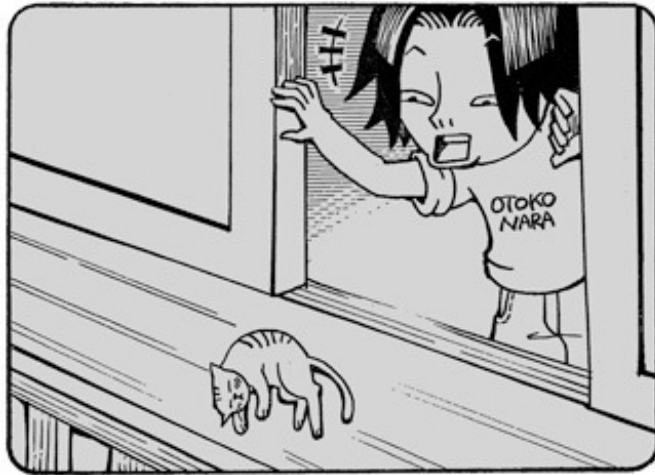






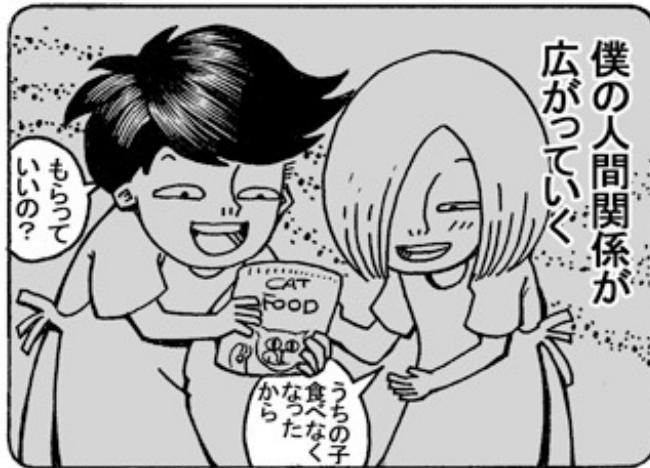








ワガママで気難しい
あいつとの付き合いが
きつかけで



僕の人間関係が
広がっていく

いいも
いいも

うちの子
食へなく
なつた
から



ちやんと気づかずに
わからないままの
事もあるかも
しれない

なあ今度
君んち遊びに
行っていいか？

いい
けど

何んぞ
急に



僕らは色んな縁で
つながってるんだ

· · · · t h e e n d

恋はDOMINO（下）

<http://p.booklog.jp/book/29285>

著者：小池トミジン

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/tomizin/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/29285>

ブックログのpapier本棚へ入れる

<http://booklog.jp/puboo/book/29285>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのpapier（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社paperboy&co.